



2019年10月31日

各 位

会 社 名 旭ダイヤモンド工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 片岡 和喜
(コード番号 6140 東証第1部)
問合せ先 執行役員管理本部長 小浦雅美
T E L (03) 3222-6311

第2四半期連結業績予想値と実績値の差異及び 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2019年5月15日に公表しました2020年3月期の第2四半期(2019年4月1日～2019年9月30日)連結業績予想値と、本日公表の実績値において差異が生じたので、お知らせいたします。

また当社は、本日開催の取締役会において、2019年5月15日に公表しました2020年3月期の通期(2019年4月1日～2020年3月31日)の連結業績予想を修正することといたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期の第2四半期連結業績予想値と実績値の差異(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (2019年5月15日公表)	百万円 19,200	百万円 270	百万円 470	百万円 300	円 銭 5.41
実 績 値 (B)	18,503	85	199	337	6.08
増 減 額 (B - A)	△ 696	△ 184	△ 270	37	—
増 減 率 (%)	△ 3.6	△ 68.2	△ 57.6	12.5	—
(ご参考)前年同期実績 (2019年3月期第2四半期)	20,875	1,392	1,678	1,240	22.29

2. 差異が生じた理由

当第2四半期累計期間は、機械業界をはじめ電子・半導体及び輸送機器業界向けの売上が期首予想を下回り、連結売上高が約7億円の減額となりました。利益面におきましても、コスト削減等を図るものの、売上高減少を補いきれず、営業利益、経常利益とも減額となりました。なお、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益の計上により、前回発表予想から増額となりました。

3. 2020年3月期の通期連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2019年5月15日公表）	百万円 39,200	百万円 1,510	百万円 1,950	百万円 1,200	円 銭 21.62
今回修正予想（B）	36,000	650	1,020	950	17.11
増減額（B－A）	△ 3,200	△ 860	△ 930	△ 250	—
増減率（％）	△ 8.2	△ 57.0	△ 47.7	△ 20.8	—
（ご参考）前期実績 （2019年3月期）	41,046	2,563	3,108	2,321	41.76

4. 業績予想修正の理由

第3四半期以降においても、電子・半導体及び輸送機器、機械業界向け売上の回復が見込めず、利益面におきましても、引続きコスト削減等を図るものの、売上高減少を補いきれず、上記のとおり通期業績予想を修正することといたしました。

5. 配当予想

配当予想については、変更ありません。

※上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上